

～メーデーのあゆみ～

1886年（明治19年）5月1日、アメリカの労働者31万人がストライキ。要求スローガンは「仕事に8時間を、休息に8時間を、おれたちがやりたいことに8時間を！」これがメーデーの起源です。

メーデーの4日後、労働者の集会に爆弾が投げ込まれた事件で、組合の指導者が犯人にしたてあげられ処刑。アメリカの労働者は、再びゼネストを計画。ヨーロッパの労働者も共に行動することを決め、5月1日を国際統一行動として始めました。（1890年）

日本の第1回メーデーは30年後の、1920年（大正9年）5月2日の日曜日に、上野公園に1万人が集まって始めました。要求は、「8時間労働制実現」「失業防止」「最低賃金法設定」など。なかには「シベリア即時撤兵」も。時代を感じます。

しかし、1936年の2・26事件で東京に戒厳令がしかれた後、1945年の敗戦まで一切禁止されました。

戦後の復活第1回、通算17回のメーデーは、皇居前広場に50万人も参加。敗戦直後だけに「働けるだけ喰わせろ！」などのプラカードが目立ちました。そしてアメリカによる占領が終わった後の1952年、第23回メーデーで事件が起きました。日本政府が占領軍と同様に、皇居前広場の使用を禁止、神宮外苑から皇居前広場までデモ行進をした労働者に、武装警官が警棒で乱打、ガス弾、発砲を繰り返し1200人以上を逮捕。「血のメーデー事件」と言われるものです。

それ以来、労働者はあらゆる攻撃に負けず、メーデーの歴史と伝統を守り、たたかってきました。いまは、一部の労組が5月1日の開催を取りやめていますが、私たちは世界各国の労働者と連帯し、メーデーの歴史と伝統を守り、その時々々の要求を掲げ、広範な労働組合と政党・民主団体と共同してメーデーを開き祝ってきました。

メーデーは、その時々々の労働者の要求を反映させながら、働くものの団結と行動の日として今日にいたっています。今年も第97回目。「物価高騰を上回る大幅賃上げ」「まもろう地域医療」「軍拡より平和」などを前面に掲げて、くらしと雇用、生活の危機をのりこえていきましょう。

☆「川柳コンテスト」テーマは3つ！



今年も「川柳コンテスト」をおこないます。今年もテーマを決めて募集します。

- ①「人口減少」・・・秋田を想って
- ②「物価高」・・・財布を覗いて
- ③「平和」・・・空を見上げて

5・7・5で、いまの気持ちを綴ってください。応募は1人5句まで。優秀賞3句には賞金！4/22（水）まで、実行委員会にメール・FAX・郵送などで送ってください。みなさんの応募をお待ちしております。

応募先－第97回秋田県中央メーデー実行委員会 メール cao76120@pop01.odn.ne.jp
秋田市中通7丁目2-21県労連内 FAX (018) 834-1816

☆「プラカード・横断幕」コンテスト



メーデー集会にて「プラカード・横断幕」コンテストを実施します。手作りでもプリントでもパッチワークでも、なんでもOK♪メーデー集会を賑やかに・華やかに彩ってください。楽しく参加で賞金ゲット！

☆プログラムに抽選番号記載の参加賞抽選

当日配布するプログラムに抽選番号を記載。絶対にプログラムは受け取るべし！

声をあげよう 第97回 メーデー

働くものの団結で生活と権利を守り

平和と民主主義

中立の日本をめざそう!



2026 **5.1** 金 10時

エリアなかいち
にぎわい広場